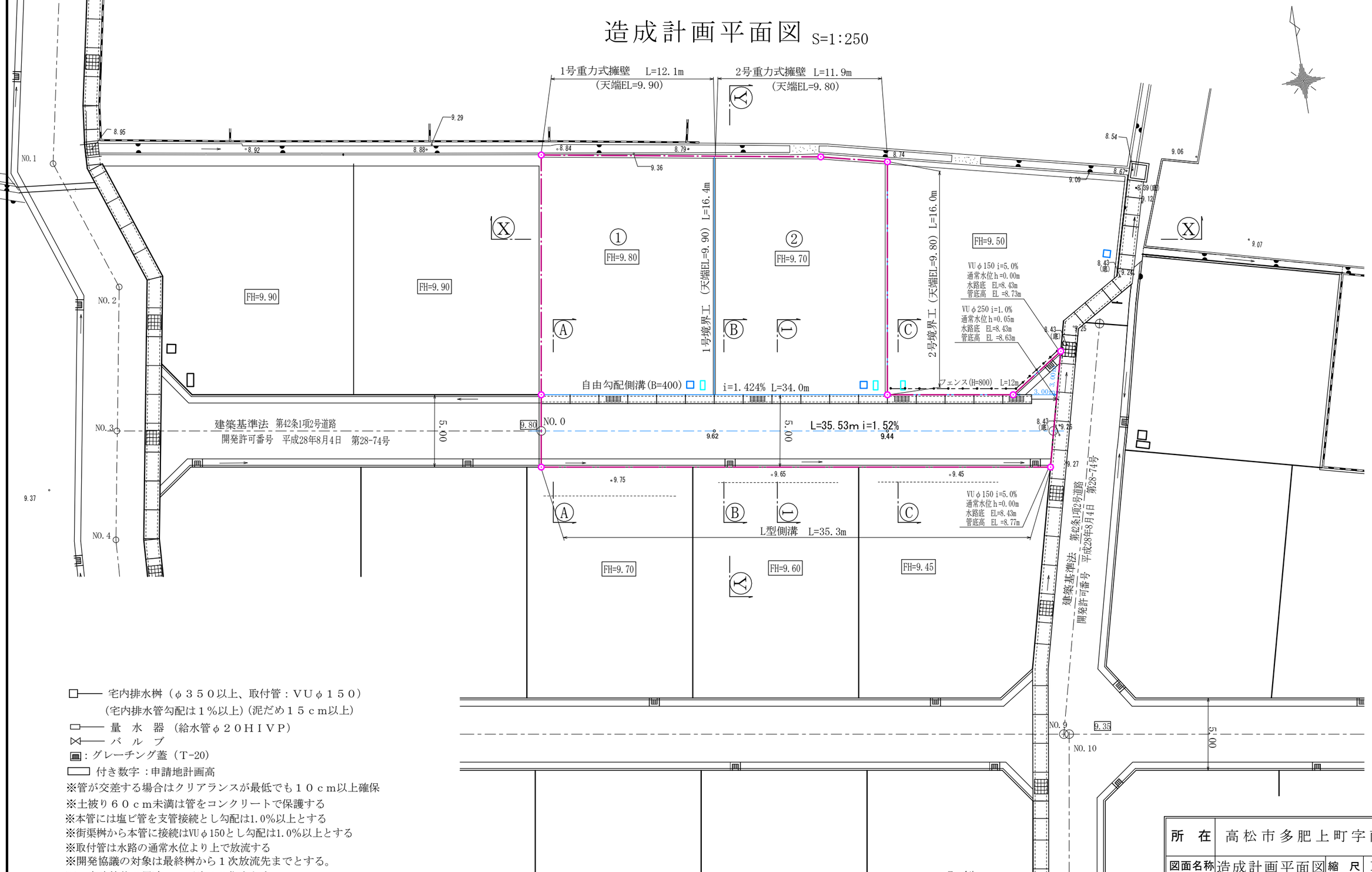
造成計画平面図 S=1:250



□—— 宅内排水桝（φ３５０以上、取付管：ＶＵφ１５０）
（宅内排水管勾配は１％以上）（泥だめ１５ｃｍ以上）
□—— 量 水 器 （給水管φ２０ＨＩＶＰ）
⋈—— バ ル ブ
▣：グレーチング蓋（T-20）
▭ 付き数字 ：申請地計画高

※管が交差する場合はクリアランスが最低でも１０ｃｍ以上確保
※土被り６０ｃｍ未満は管をコンクリートで保護する
※本管には塩ビ管を支管接続とし勾配は1.0%以上とする
※街渠桝から本管に接続はVUφ150とし勾配は1.0%以上とする
※取付管は水路の通常水位より上で放流する
※開発協議の対象は最終桝から１次放流先までとする。
※予定建築物の用途は一戸建ての住宅とする。
※各戸に合併浄化槽を設置する。
※宅内の水が道路に流出しないように、勾配は宅内桝に向けて整地する。
※自由勾配側溝に設置するグレーチング蓋はT-25とする

凡 例
▭・・・盛土
▭・・・切土

所 在	高松市多肥上町字南原
図面名称	造成計画平面図
縮 尺	1:250
作成年月日	令和３年１０月２０日
作成者	高松市三谷町１８９１番地４ 土地家屋調査士 多田 努